

2021年7月13日

各位

株式会社 北洋銀行

## バイオ・ヘルスケア分野に取り組む企業を支援する 「札幌イノベーションファンド」へ参画しました ～バイオ・ヘルスケア関連企業への出資を通じて地域経済を活性化～

北洋銀行は、本日付で、バイオ・ヘルスケア分野に取り組む企業を支援する官民連携地域ファンド「札幌イノベーションファンド」(以下「本ファンド」)に参画いたしました。

本ファンドは、札幌市・道内バイオ関連企業等が連携し、それぞれの強みを生かし、バイオ・ヘルスケア産業の更なる活性化を目指して設立されたものです。バイオ・ヘルスケア分野は、研究から事業化に至るまで非常に長い期間を要すことから、本ファンドをその間の資金として活用いただくことで、多くの成果を生み出し、本道医療の発展や健康な社会づくりに貢献します。

当行は、これまでもバイオ・ヘルスケアを重要分野と位置付け、北洋イノベーションファンドや北洋 SDGs 推進ファンドを通じて、北大発認定ベンチャー等、多くの企業へ出資を行ってきました。引き続き、お客さまに寄り添い、多様な経営課題の解決に向けたソリューションの提供を通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

## 記

## 【「札幌イノベーションファンド」の概要】

ファンド名称	札幌イノベーションファンド投資事業有限責任組合 (通称:札幌イノベーションファンド)
ファンド存続期限	2030年12月31日(投資実行期限:2025年12月31日)
無限責任組合員	(株)DGインキュベーション
有限責任組合員	(株)アインホールディングス、(株)アミノアップ、 (一財)さっぽろ産業振興財団、(株)デジタルガレージ、 (公財)北海道科学技術総合振興センター、(株)北海道銀行、 (株)北海道新聞社、北海道信用金庫、(株)モロオ、(株)北洋銀行
出資先への投資期間	最長9年6ヵ月(ただし、最終期限はファンド存続期限内)
投資対象先	原則、札幌市内に本拠地を有しバイオ・ヘルスケアに関する技術または研究成果を活用する分野に取り組む中小企業
投資株式	非上場企業の株式(普通株式、種類株式)、新株予約権、新株予約権付社債、投資組合の出資持分
ファンド出口	原則、自社株買いや投資先オーナー等による買収(M&A含む)、株式公開の場合は市場売却

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。